

# 省エネ改修に係る固定資産税減額申告書

令和 年 月 日

宇治市長宛て

私の所有する下記の家屋について、地方税法附則第15条の9第9項又は同条第10項（熱損失防止改修住宅に係る固定資産税の減額）に規定する家屋となったため、同条第11項の適用を受けたいので、宇治市市税条例附則第8条の4第8項の規定に基づき申告します。

住所 \_\_\_\_\_

納税義務者 ふりがな 氏名(名称) \_\_\_\_\_ (印)

(自署の場合は印不要です。法人の場合は代表者印が必要です。)

電話番号 \_\_\_\_\_

(納税義務者以外の方が届ける場合のみ必要です。)

届出人住所 \_\_\_\_\_

届出人氏名 \_\_\_\_\_ (印)

## 記

家屋所在地	宇治市	番地	家屋番号	番
種類・構造・床面積	現況が登記と異なる場合は、現況のとおり記入してください。 、 造・ 葺・ 階建、 m <sup>2</sup> うち居住部分 m <sup>2</sup>			
家屋の建築年月日	登記原因日を記入してください。登記と異なる場合は、実際の建築年月日を記入してください。 明治 大正 昭和 平成 年 月 日			
家屋の登記年月日 (登記日を記入してください)	明治 大正 昭和 平成 令和 年 月 日			
熱損失防止改修工事が完了した年月日	令和 年 月 日			
熱損失防止改修工事に要した費用	円			
熱損失防止改修完了後3か月を経過した後に提出する場合、その理由				

バリアフリー改修工事に伴う減額措置と併用申請が可能です。

長期優良住宅の認定を受けて改修工事をした場合は、その認定を証明する書類を添付してください。その場合、上記の申告は、宇治市市税条例附則第8条の4第10項の規定に基づく申告とします。